

注意！

エアゾール式簡易消火具の破裂事故

ヤマトプロテック社製のエアゾール式簡易消火具の一部において、製造工程上の不具合を原因とする内部腐食の進行により**大きな音をともなう破裂事故等**が発生し、メーカーが自主回収しています。これまでに約 65,000 本が回収されていますが、引き続き対象製品に係る破裂事故が確認されていることから、まだ多数の消火具が残っている可能性が高いため、今後も引き続き回収しております。

お持ちの製品が対象製品である場合は、速やかに下記の連絡先に回収を求めてください。

《ヤマトプロテック株式会社の連絡先》

土・日・祝日を除く平日の9時から17時 0120-801-084

ホームページ <http://www.yamatoprotec.co.jp/index.php?id=80>

ヤマトプロテック社製（エアゾール式簡易消火具）の自主回収対象製品破裂時の写真



ヤマトプロテック社製のエアゾール式簡易消火具(対象製品)

ヤマトボーイKT (台所用)

	製造ロット番号	品質保証期間
	KO331	2005.01/2005.02
	KN326	2005.02
	KD317	2005.03
	K1426	2005.04
	K2407	2005.05
	K2420	2005.05
	K3407	2005.06
	K3419	2005.06
	K4422	2005.07
	K7424	2005.10

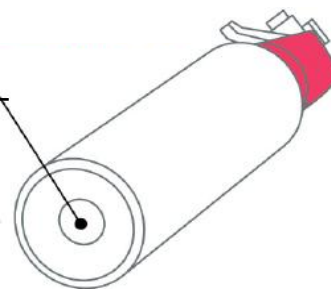
FMボーイk (ファイヤーマンボーイ)

	製造ロット番号	品質保証期間
	KN301	2005.02
	KN322	2005.02
	KD319	2005.03
	K1425	2005.04
	K2408	2005.05
	K2421	2005.05
	K3406	2005.06
	K3418	2005.06
	K4423	2005.07
	K7425	2005.10

**製造ロット番号と品質保証期間は、
缶底に表示しています。**

例えば、2005年10月に品質保証期間が過ぎる場合、以下のよう
に記載されています。

2005.10





廃棄処分の仕方

エアゾール式簡易消火具の「破裂の危険がある対象商品」のほか、「品質保証期間を過ぎた商品」につきましても廃棄をお願いしております。

対象商品 安全ロックにリングのついていないもの

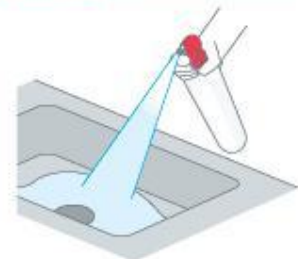
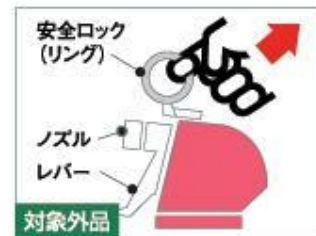
1.安全ロックのノズル先端側を、まっすぐに①の矢印方向へ一杯まで引き起こし、完全にちぎりとってください。

対象外品 安全ロックにリングのついているもの

1.キャップを取り、リングを矢印方向へ引いてください。



- 2.レバーを握り、バケツなどに全量放射してください。排水口に直接放射してもかまいませんが、その際は、消火薬剤が飛び散ることがありますのでご注意ください。(放射するときは、本体を45℃以上傾けずに放射してください。左右方向、後ろ方向に傾けて使用しないでください。ガスのみが出て、十分に消火薬剤が放射されない恐れがあります)
- 3.残ガスを完全に抜いてください。(30秒程度で全て出すことが出来ます)
- 4.消火薬剤は水を主成分とした洗剤に近い成分です。下水などに流しても問題ございません。
- 5.空になった容器は、お住まいの自治体のルールに従ってご処分ください。



■ 誤って放出された場合 ■

●薬剤は水溶性ですので、から拭きで薬剤を取除いた後に水拭きのお掃除をオススメします。さらにべとべと感のある場合は、さらに水拭きとから拭きをしてください。また、お肌の弱い方は、薬剤が手についた場合、肌荒れなどを起こす事も考えられますので、ゴム手袋・モップなどの使用をオススメします。

■ 廃棄上のご注意 ■

- 人に向けて放射しないでください。
- 商品缶体に取り扱いにおける注意事項が記載されていますので、ご確認ください。
- 消火薬剤がかかったときは、多量の水で洗い流してください。特に消火薬剤が誤って目に入ったときは、すみやかに水道水で洗い流してください。もし、充血したり目に痛みを感じたときは、医師の診察を受けてください。



●お客様相談窓口

※お掛け間違いにご注意ください

0120-801-084

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝祭日を除く)

※お掛け間違いにご注意ください

夜間ダイヤル **072-361-2101**

受付時間 平日17:00以降 及び土・日・祝祭日

※特に夜間での間違い電話が多くなっております。
電話番号をご確認の上、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。